

1. 全州(チョンジュ)国際発酵食品エキスポの概要

全州国際発酵食品エキスポ(**IFFE**)は、2003年から毎年10月に韓国の伝統文化、農耕文化を代表する全羅北道の全州市にて開催される発酵食をテーマにしたエキスポです。

IFFEは、未来の技術、科学、生命を主なコンテンツとして発展する発酵の文化や経済的価値を高めるとともに研究所、研究者などの専門家集団の深層的論議を通じて持続可能な食品産業を切り開いて行く産業、政策、科学の総合展示場です。

IFFEは、文化遺産の一つでもある飲食文化を通じて世界民族の歴史及び文化を理解し合える場を設けるとともに国境のないパートナーとして文化外交の役を果たすための重要なブランドです。

IFFEは、全世界の発酵企業、バイヤー、消費者によるB2B、B2Cなどのビジネスネットワークを結ぶほか発酵原理、科学体験、発酵食品の製造体験などを通じて発酵の優秀性を様々な形で体験できるエデュテインメントの空間です。

2009年**IFFE**は世界18カ国の250カ所の発酵企業及び研究所、約250名のバイヤーの参加と30万人の来場客が予想されます。世界的発酵学者、研究者らのカンファレンスを通して未来食品産業のための対策を探ります。また世界発酵町展、食品グラスター展、世界発酵食展など世界の様々な発酵文化遺産の展示、文化体験などができます。



- テーマ：生命を生かす発酵
- 期 間：2009年10月21日～25日(5日間)
- 場 所：全州ワールドカップ競技場・15,000㎡(2008年7,700㎡)
- 規 模：国内外18カ国250業者350ブース(2008年177業者、307ブース)
- 来場客：30万名(2008年26.5万名)
- 主 催：全羅北道、全州(チョンジュ)市
- 後 援：農林水産食品部、食品医薬品安全庁、農村振興庁、韓国食品研究院、放射線科学研究所、生命科学研究所、生物産業振興院、農業技術院、国立農産物品質管理院、食品安全管理支援センター、機能性臨床支援センターなど

2. 参加条件

(1) 特別館と企業参加

区分	発酵食文化広報の特別館	企業参加
制限人数	5名以下	なし
ブース	無料 (3m×3m・1ブース) ※ただ、特別館は規模によって変更あり	
基本設備	無料 ※電気(2kw)、冷蔵庫、展示台、案内ブース、基本看板	
交通	無料支援 ①到着：仁川空港→全州 ・ 出発：全州→仁川空港 ②シャトルバス： 宿泊先→会場(2回)	
宿泊	支給	指定宿泊先30%割引
食事	支給	指定宿泊先30%割引
通訳	支援	支援
航空	参加者負担	
運送	参加者負担	
広報	①エキスポサイト&発酵プラザの掲載 ②ディレクトリーブック3,000冊子 ③マスコミとのインタビュー	
その他	①晩餐会参加 ②B2B商談会参加	
参考	滞在期間は、状況によって変更可能。 以後の運営につきましては、現地展示企画チームのスタッフに委ねることができる。	

(2) バイヤーと訪問団

区分	バイヤー	訪問団
航空	80%支援	参加者負担
宿泊	支給	30%割引適用(ホテル)
食事	支給	30%割引適用(ホテル)
交通	無料支援 ①到着：仁川空港→全州 ・ 出発：全州→仁川空港 ②シャトルバス： 宿泊先→会場(2回)	
内容	①B2B商談会及び晩餐会の参加 ②エキスポ参加 ③発酵食品の生産地見学など	①晩餐会&エキスポ参加 ②発酵食品の生産地見学などツアー
その他	①通訳支援 ②マスコミとのインタビュー及び撮影に協力	

3. 参加申し込み

▶締切日

- ① 特別館&参加企業：6月30日まで(火)
- ② バイヤー&訪問団：先着順

4. お問い合わせ先

○全州国際発酵食品エキスポ組織委員会

▶担当者：金 山瑛 (キムサンヨン)

▶メール：iffe@iffe.or.kr

▶連絡先：TEL. +82-63-272-6998 / FAX. +82-63-272-6995

○大韓民国全羅北道 東京事務所

▶担当者：蘇 柄鎬 (ソビョンホ)

▶メール：sobyho58@yahoo.co.jp / sobyho@naver.com

▶連絡先：TEL. (03)5366-0300 / FAX. (03)5366-0319

▶住 所：〒160-0004 東京都新宿区四谷3-10-24